

## 令和7年度浜松学院大学入学選抜試験 A日程【国語】出題趣旨

本学地域共創学部の入学生選抜試験の出題趣旨は、地域や世界の現状、教育や保育に関心をもち、その課題解決、発展に寄与する能力を十分に身に付けているかどうかを客観的に判定するものである。出題は、高等学校の国語科(「現代の国語」「言語文化(古文・漢文を除く)」)での学習内容を中心としている。

また、創造性豊かで行動力のある者というアドミッションポリシーから、思考・判断したことを言語化する力を判定するため、200字程度の論理的な表現力を判定する問題を出題している。

出題される試験問題は、文学的な文章と論理的な文章で3,000字～4,000字程度の文章をもとにして学力を多面的に問う。傍線部のコンテクスト理解に加え、文章全体の趣旨を正しく理解して答える力が求められる。漢字、文法、読解、表現と多岐に渡る観点から判定している。

### 大問1

出典は小川洋子『ことり』からの出題である。常用漢字範囲内での漢字問題で基礎的漢字力を判定し、語彙力や読解力は選択式と記述式で判定する。

問一	常用漢字範囲内での漢字問題。共通テストの形式。同音異字の識別力を判定する。
問二	比喩表現の解釈と同類表現を特定する問題。本文中から該当表現を抜き出す力を判定する。
問三	登場人物の表現内容を解釈する問題。登場人物の行動描写や発言を理解する力を判定する。
問四	本文中の「言語」に関する内容を特定する問題。正確に読解し、抜き書きする力を判定する。
問五	繊細な文章表現に込められた意図をコンテクストに即して理解する問題。読解力を判定。
問六	表現の意図をコンテクストに即して把握する問題。叙述から抜き書きする力を判定する。
問七	本文中の「あくまでも」の類義例を識別する問題。副詞の文法的な理解と知識を判定する。
問八	叙述から登場人物の心情を把握する問題。繊細な表現とコンテクストの理解力を判定する。
問九	登場人物の心情を別資料から特定する問題。複数の資料を基に読解する力を判定する。

### 大問2

出典は小塩真司『性格とは何か』からの出題である。常用漢字範囲内での漢字の書き取り問題で基礎的漢字力を判定し、語彙力や読解力は選択式と記述式で判定する。

問一	常用漢字範囲内での漢字の書き取り。漢字の書き取りの基礎的・基本的能力を判定する。
問二	本文中の終助詞「か」と同義文を判定する問題。文法上での理解力・判断力を判定する。
問三	コンテクストに合致する表現を識別する問題。構造理解と内容理解の両方の力を判定する。
問四	本文中の段落構成の理解と把握を問う問題。文章全体と段落の内容・構造の理解力を判定。
問五	筆者の主張を読解する問題。本文中から該当するキーワードを抜き出し記述する力を判定。
問六	コンテクストに即して説明を識別する問題。論理的に内容を説明する力を判定する。
問七	筆者の主張を想像して補う問題。論理的に内容を理解し、選択肢から選ぶ力を判定する。
問八	筆者の主張を想像して補う問題。キーワードの意味と位置付けを判断する力を判定する。
問九	コンテクストに即して説明を識別する問題。叙述から該当部分を抜き出す力を判定する。
問十	重要語句を使う条件に合わせて意見を論述する問題。意見内容、論述表現力を判定する。